

件 名	第 45 回 水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム（シンポジウム） ともに築く水源環境～かながわの挑戦～開催結果概要
日 時	令和 2 年 2 月 9 日（日）14:00～16:30
場 所	小田原箱根商工会議所 大ホール （小田原市城内 1 - 2 1）
内 容	<p>1 開催趣旨</p> <p>水源環境を保全・再生する取り組みを広く周知するとともに、県民の皆様と協同して取組を進めていくため、県民フォーラムを開催した。</p> <p>2 開催内容</p> <p>[1] 主催者あいさつ（5分） 水源環境保全・再生かながわ県民会議 県民フォーラムチームリーダー 上宮田 幸恵 （司会：水源環境保全・再生かながわ県民会議委員 星野 澄佳）</p> <p>[2] 講演（講演30分×3名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鈴木 悌介 氏（鈴廣かまぼこ株式会社副社長） 『なぜ、かまぼこ屋がエネルギーのことを考えたのか ～森里川海のつながりの中で～』 ・小山田大和 氏（合同会社 F&E あしがら金太郎電力社長） 『おひるねみかんジュースからソーラーシェアリング&木質バイオマスまで ～自然エネルギーと一次産業の組み合わせで地域を元気に～』 ・伊豆川哲也 氏（あしがら冬みず田んぼの会会長） 『冬みず田んぼで雑草抑制と里の懐かしい生き物の保全の両立』 <p>[3] 質疑応答（30分）</p> <p>[4] 水源環境保全・再生の取組の紹介（10分） 水源環境保全課 水源企画グループ 高橋 G L</p> <p>3 来場者数 75 名 （アンケート回答数 47 名）</p> <p>4 開催効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演では、3名の講師の方から講演いただき、それぞれの現場での取組状況などを情報提供することができた。 ・水源環境保全・再生の取組の紹介では、本県がこれまでに行った取組と成果を紹介し、本県の取組状況等について情報発信を行うことができた。 <p>5 主催 水源環境保全・再生かながわ県民会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民会議委員 12 名が受付や案内などの会場運営や司会進行等を担当した。

参考（当日の様子）



開会のあいさつ



会場内の様子



鈴木悌介氏による講演の様子



小山田大和氏による講演の様子



伊豆川哲也氏による講演の様子



水源環境保全・再生施策の紹介の様子



質疑応答（参加者）



質疑応答（講演者）

第45回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム アンケート集計

令和2年2月9日(日)
小田原箱根商工会議所

【参加人数】

75名

【アンケート集計結果】

◎回収枚数 47枚

【回答者情報】

◎居住地 県内 43人、 県外 2人 、回答なし 2人

(内訳)

県内 : 横浜市(3)、横須賀市(1)、藤沢市(1)、小田原市(15)、秦野市(3)、
厚木市(1)、伊勢原市(3)、南足柄市(6)、松田町(2)、二宮町(3)、
中井町(2)、湯河原町(1)、愛川町(1)

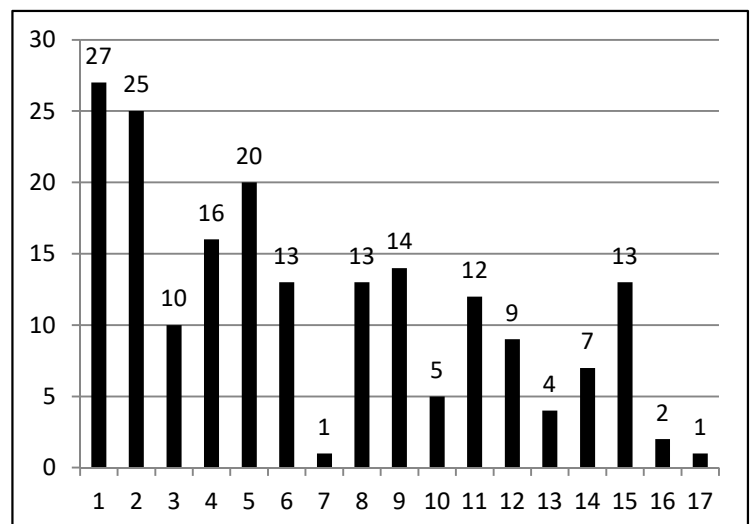
県外 : 東京都(2)

◎年齢(複数名回答者有)

～10代(1)、20代(1)、30代(2)、40代(5)、50代(9)、60代(7)、70代(18)、80代(3)、回答なし(1)

Q1 水源環境保全・再生に関わる問題について、関心があるものは何ですか(複数回答可)

1	森林の保全	27
2	森林の多面的機能の発揮	25
3	林業の振興	10
4	木材の利用	16
5	生態系の保全	20
6	野生鳥獣による森林被害	13
7	渇水への対応	1
8	水害や土砂災害への対応	13
9	気候変動による水循環への影響	14
10	ダム湖の水質	5
11	河川の水質	12
12	地下水の保全	9
13	水辺空間の保全・創出	4
14	市民活動の促進	7
15	水源環境の保全に関する理解・教育促進	13
16	その他	2
17	回答なし	1

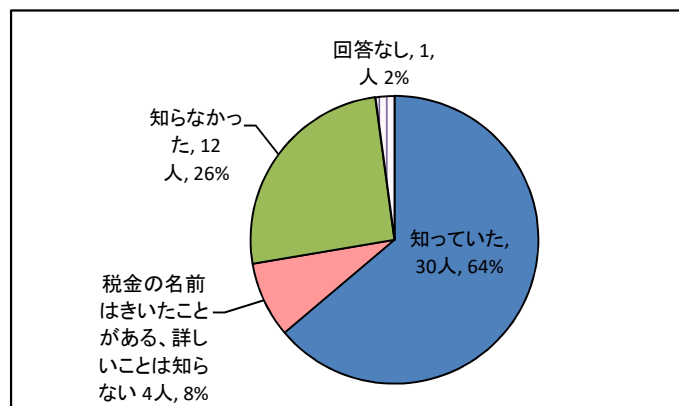


【その他の回答】

- ・ソーラーシェアリング、再生可能エネルギー
- ・水源環境保全・再生の為に諸施策と生物多様性との関わり(プラス・マイナスを問わず)

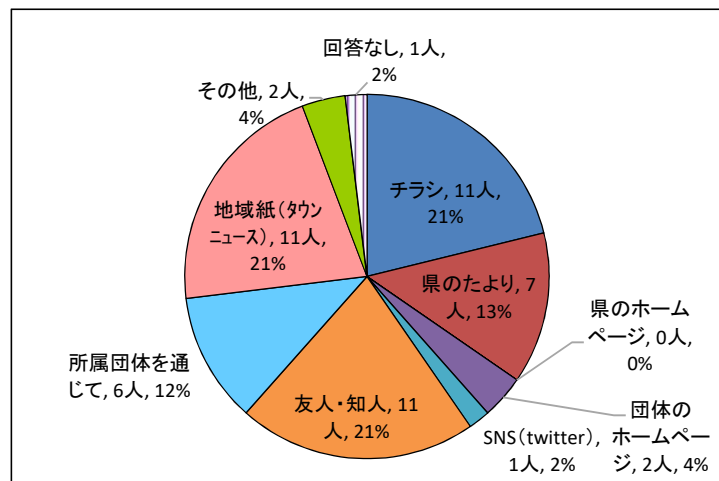
Q2 神奈川県では、平成19年度から個人県民税の超過課税(水源環境保全税:納税者一人当たり年額約890円)を県民の皆様にご負担いただき、これを財源に水源環境の保全・再生に取り組んでいます。このことについて、ご存知でしたか。

1	知っていた	30
2	税金の名前はきいたことがあるが、詳しいことは知らなかった	4
3	知らなかった(今回のフォーラムで初めて知った)	12
4	回答なし	1



Q3 今回の県民フォーラムを何でお知りになりましたか。(複数回答有)

1	チラシ	11
2	県のたより	7
3	県のホームページ	0
4	団体のホームページ	2
5	SNS(twitter)	1
6	友人・知人	11
7	所属団体を通じて	6
8	地域紙(タウンニュース)	11
9	その他	2
10	回答なし	1



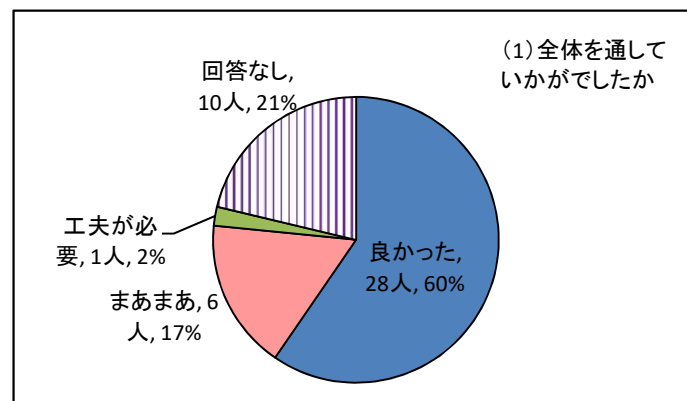
【その他の回答】

主催者側のDM、しずくちゃんFacebook

Q4 今回の県民フォーラムについて。

(1)全体を通していかがでしたか。

1	良かった	28
2	まあまあ	8
3	工夫が必要	1
4	回答なし	10



【良かった理由】

- ◎ 小田原の状況を踏まえた状況が説明されたため
- ◎ 環境に貢献しつつ、経済にも還元される事が継続につながると感じた
- ◎ 参加して良かったと思うフォーラムでした
- ◎ 大学で農業を学んでおりますが、エネルギーやバイオマス、林業の分野に触れる機会がなく、新たな発見となりました
- ◎ 身近な問題として捉える事が出来た(とは言うものの、私個人の出来る事は納税くらいか…)個人として小さい事から取り組んで行きたい
- ◎ 日頃思う事、考える事と同期する取組について聞くことが出来た
- ◎ 活動が具体的だった
- ◎ 具体的で明瞭なメッセージ、希望を感じた。3つの講演のテーマに繋がりがあって良かった。山から里、エネルギー、生き物までのつながる話、今後の政策を考える上で大きな可能性を感じた
- ◎ このような企画はないので
- ◎ 講演者の内容も講演スタイル(話し方等)も本当に素晴らしいと思いました(特に小山田さん)
- ◎ 県西の農業を絡めてのお話、大枠での環境問題として捉えた

【まああの理由】

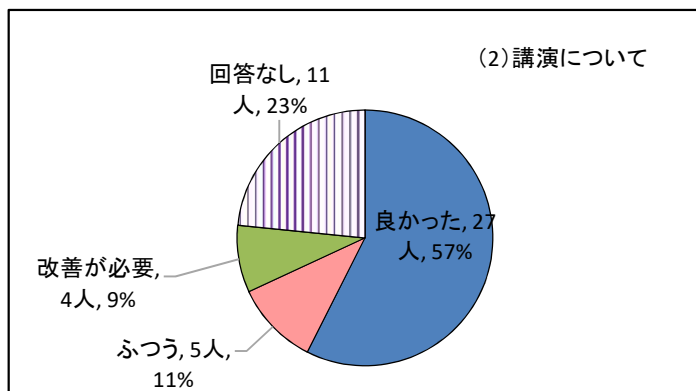
- ◎ 水源との事で、山林の事かな?別の点が見ることが出来た
- ◎ 専門家等による基調講演があっても良かったのでは。その為には、時間配分等の問題を考えなければならないが
- ◎ 1番目と2番目の講師は早いペース、3番目の講師は丁度いいペースでした

【改善が必要な理由】

- ◎ 時間と講演内容の量がつりあってない

(2)講演はいかがでしたか。

1	良かった	27
2	ふつう	5
3	改善が必要	4
4	回答なし	11



【良かった理由】

- ◎ 問題意識を持って実際に活動されている方だからこそその熱意を感じた
- ◎ 小山田氏の説得力のある内容と実行力がすばらしい。地方創生についての県の対応は、実働はいかがでしょうか
- ◎ どの方の取組みもとても個性的で大変勉強になりました
- ◎ ・エネルギーの地産地消、お金が地元で回ること、・ソーラーシェアリングの条件が厳しいこと
- ◎ エネルギー、林業等のキーワードを元に更に学びを深めて行こうと思いました
- ◎ 具体的な事業の進行状況・考え方が分かった
- ◎ 現場からの報告は頼もしい
- ◎ 講演者は早口(時間が短いためか)
- ◎ 講師の強い意志が伝わった
- ◎ 色々な立場の人が、自分の専門の事を分かりやすく話してくれた
- ◎ 先進的な内容が100%の納得でした(三者三様)

【ふつうの理由】

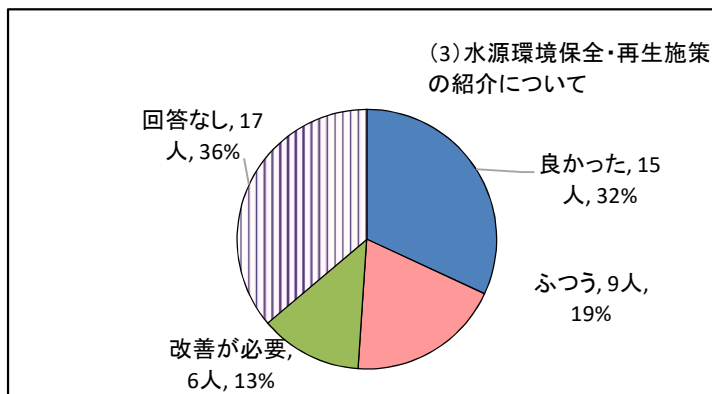
- ◎ 行政の皆様が精力的に努力しているのは理解出来ました。県民は何をすれば良いのかの助言が欲しかった
- ◎ 持ち時間が少ないようで、はっしょた点がたたあった様に思う。講演当たり前だが、よく調べ、期待したい
- ◎ それぞれの内容が多く、時間が足りない事が残念
- ◎ まあまあでした。アピールの必要があると思いました

【改善が必要な理由】

- ◎ 眠たくなった
- ◎ 時間がない
- ◎ 内容が沢山でスピーチが早口過ぎた、もったいない

(3) 水源環境保全・再生施策の紹介はいかがでしたか。

1	良かった	15
2	ふつう	9
3	改善が必要	6
4	回答なし	17



【良かった理由】

- ◎ とても分かりやすい説明でした
- ◎ 限られた時間で簡潔で分かりやすかったです
- ◎ 具体的活動の紹介で良かった。関係のない人がどうすればいいかが悩ましい

【ふつうの理由】

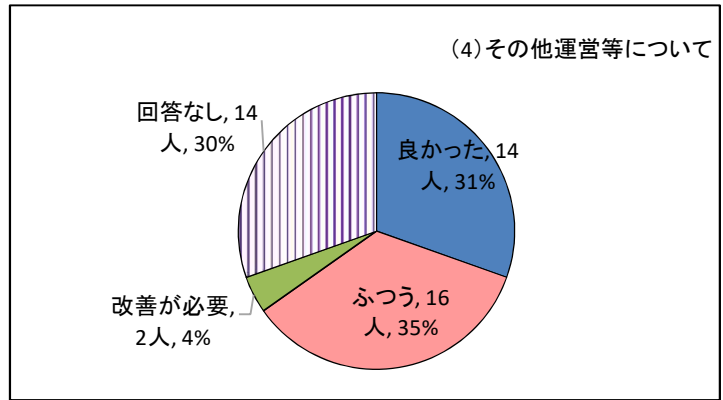
- ◎ 自分としてもっと勉強します

【改善が必要な理由】

- ◎ (竹の駆除など)毎年、場所を変更するのではなく、同じ場所で3年位やる
- ◎ もう少し詳細に聞きたい
- ◎ 分かりにくかった。時間が押していた事もあるが、もう少し時間をかけても良い内容だったと思う
- ◎ 時間が無いため内容がなかった
- ◎ 多岐に渡っていますが、今後のSDGsに最も多くの人員が必要かと思います。水源環境に関する情報をもう少しください
- ◎ ざっくりしすぎます

(4)その他、運営等についてはいかがでしたか。

1	良かった	14
2	ふつう	16
3	改善が必要	2
4	回答なし	14



【良かった理由】

- ◎ 駅から会場までの案内の方もいて、分かりやすかったです
- ◎ 道案内が充実していた。手話の方がいた

【ふつうな理由】

- ◎ タイムスケジュールが正確
- ◎ 忙しい中ありがとうございました

【改善が必要な理由】

- ◎ 会場の室温が高すぎます。エネルギーの使い方を工夫したいです
- ◎ 時間が無いため内容がなかった

Q5 水源環境保全・再生の取組みに関してご意見・ご感想等をお聞かせください。

回答希望の有無について、どちらかに○をつけてください。

回答は後日、県水源環境保全課ホームページに掲載させていただきます。

ご意見・ご感想の内容を下記番号より選び、記載してください。(複数選択可)

- ①森林関係、②水関係、③県民参加、④県民フォーラムの内容・運営、⑤配布資料、⑥その他

【回答を希望する】 4件

※ 意見番号①

- ◎ 大磯町では林業の担い手確保のため、いわゆる自伐型林業の推進をされていると聞いていますが、県としては自伐型林業についてどのような方針で取り組んでいらっしゃるのでしょうか

※ 意見番号①

- ◎ 昨年暮れに箱根外輪山の金時山、火打石岳、明神ヶ岳、最乗寺のコースを歩きましたが、火打石岳以降は倒木の連続でした(奥の院コース)。また足柄峠以降は通行止めとなっており、様子が分かりませんが、水資源にも影響が有ると考えます。早いうちに復旧が必要と思います。今年同様な台風が来れば更に被害は拡大すると思います

※ 意見番号無し

- ◎ 最近短時間大雨等による洪水や土砂崩壊の不安が高まっている。利水面だけでなく、治水から森林の持つ機能や森林管理についてもっと周知すべき。
気候変動→大雨・洪水被害の増大→(森林の保全・管理)→被害の緩和(減災化)
Que.堤防決壊や橋梁破壊の要因となり得る大雨時の流木はなぜ発生するのか?

※ 意見番号①

- ◎ 箱根や早川の水源に関する事、特に水源管理についてご教示ください。(最新情報があれば)台風や災害等での水源管理についても水質と供給についてです、よろしく願います。

【回答を希望しない】12件

※ 意見番号⑥

- ◎ 原子力、石炭での電気を作ることは反対だが、山林の木を切った太陽光パネルを設置するのは反対です。山林は残してもらいたい。法での設置が出来ないようにしていけないのか。傾面等、水が出て水害になる事もあった

※ 意見番号⑥

- ◎ とても意義のある取組みだと思います。後の世代に豊かな水源環境を残すため、今後も取組みを進めて頂きたいと思います

※ 意見番号③

- ◎ 水源環境を守るにあたって“環境のグレタさん”の様なアピールと行動力が必要なのかも神奈川県でご検討ください

※ 意見番号無し

- ◎ 平塚、秦野、伊勢原3市で「湘南里川づくり・みんなの会」で金目川水系の活用を保全と併せて実施に取り組んでいるが、「水源環境保全税」の支援を希望しています。平塚県政センターの運営に参加しておりますが、よろしくご指導ください。<湘南里川づくりみんなの会幹事>

※ 意見番号無し

- ◎ 4-3(施策説明)について 県の計画なのに市町村の判断に委ねるだけはどうなのか？

※ 意見番号無し

- ◎ 他分野のお考えにふれ、農業の事をさらに広く学びたいと思うようになりました。本日はありがとうございました。

※ 意見番号⑥

- ◎ エコは地球を救うの気持ちで暮らしている(地産地消は地域を活性化する、昭和の暮らし)。3講演とも関心のあるテーマで大変良かった

※ 意見番号無し

- ◎ 環境保全を担っている農業・林業が生業として生活していける施策が形成されている事が必要と考える。水田や森林の保全が理念だけでなく、従事者が食べていける産業にしていかなければと考えます。日本全体の産業構造の再編成を少しずつでも取り組んで行って、100年後の社会を創造しなければならないでしょう。今を生きている我々の宿題です

※ 意見番号①

- ◎ 小山田講師の熱っぽく語るのが感動的だった。ソーラーシェアリングの事例(取組)が増え、新しい環境(市民参加を含めた推進等)サイクルが出来る事を期待したい。施策がR8年までありますが、市民参加のイベント等を行い、森林保全の大切さをもっともっと深めてほしい。鹿とかイノシシの対策は、この5か年計画とは別の分野で対策すべきだと思います

※ 意見番号③

- ◎ 講師の行動力に敬服します。企業、農業者でなく、一般消費者が「地域で全てを回す」ために何が出来るでしょうか。農業者・林業者は講師が感じたような危機感を持っているのでしょうか。まさに自分たちの事だと思うのですが、あまり農業者・林業者自身が強く活動したと聞けなかった。冬みず田んぼ米を作ることも農業者の選択の一つが増えたことだと思うのですが。

※ 意見番号無し

- ◎ 市町まかせの答弁には疑問を感じます。地域の委員はどんな仕事としての実績をあげているのですか(県と市町村との仕事の区分にどんな実態が見えていますか？)

※ 意見番号⑤

- ◎ 施策紹介の写真(相模ダム)についてですが、これまでの水源環境保全・再生に掲載されているのですが、ずっとずっと同じ？に思いますが…アオコの変化、減少はまだ見れないのでしょうか。エアレーション効果がイマイチでしたら、以前聞いたことのある諏訪湖での取組等を参考にするとか、別のやり方も取り入れてみたらと思います→施策紹介のラストページの写真が現在の様子でしたら上記意見は削除します。